

巻 頭 言

経営情報学部長 松 浦 博

1987年4月に開学した静岡県立大学は、2017年に創立30周年の節目を迎えます。創立30周年に向け、本学が静岡県の高次教育研究機関であり、有為な人材の育成と優れた研究成果の発信を通して、地域社会・国際社会に大きく貢献すべきことを再認識するとともに、その決意を社会にアピールしていく一環として、「創立30周年記念事業」が本年度から実施されています。

11月8日には創立30周年記念式典ならびに記念講演が静岡県立大学谷田キャンパス大講堂で開催されました。式典の中で鬼頭学長は「地域の未来を担う人材を育てると共に、より高度な研究を通じて地域の発展のために貢献することを約束したい」と述べました。また、本庶理事長は「地域に根差しながら、世界に羽ばたく人材を育てるのが我々の使命」との挨拶がありました。地方創生が叫ばれる今こそ、静岡県立大学で学んだ学生が、社会人になると同時に、あるいは県外・世界での様々な経験を経た上で、静岡県の各地域の核となって、斬新な発想を生み出し、その成果を地域に還元していくような人材に育てて欲しいと願います。その育成を目標として、静岡県立大学の様々な教育環境・教育システムを整えて行くことが本学の使命であると感じました。

科学技術が高度に進歩し、世界情勢が流動・激変する時代の要請に応える新しい分野での人材育成と学術研究、そして公立大学ならではの地域貢献を行うという使命を負っている中で、本学部においても文理融合の重要性を再認識するとともに、学術・技術を活用して地域に貢献する優れた人材を輩出することに、一層努めていかなければならないと心新たにしています。